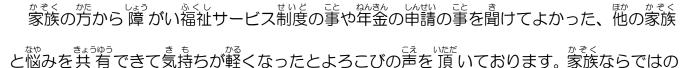
「障かい者家族会 秋桜」にて家族同士での交流や学習する機会を



なや はな きかい しょう ほか はばひろ ないよう へんきょう きかい もう 悩みを話す機会や、障がいのことやその他、幅広い内容について勉強する機会も設けていま

す。ぜひご興味のある方は下記連絡窓口までお問い合わせください。

○対象者: 障がい種別に関わらず、 障がいある方のご家族

〇日時・場所:毎月第3木曜日13:30~のどか会議室にて

(変更の場合がありますのでお問い合わせください)

☆新会員募集しています。お気軽にお問い合わせください。





きょっ 古野コスモス会で一緒に 働 きませんか? *****



現在、吉野コスモス会では、パート職員(世話人)の求人募集をおこなっています。

☆職種/仕事内容

せかにん しょが しょうとうせいかつ いとな じゅうきょ ていいん めい やきんぎょうざ あき ゆうしょく ていきょう せいかつ かん 世話人(パート): 共同生活を営む住居(定員6名)での夜勤業務(朝・夕食の提供や生活に関 する相談や助言、日々の記録等)

きん む じかん ようび ☆勤務時間 • 曜日

○16:00~翌9:30 ※基本週1回

たいき せいかつ しょう かたがた ましょうめん む ぁ じんざい もと しょうさいとう 地域で生活する 障 がいある方々に真 正 面から向き合える人材を求めています。 詳 細等につきましては、法人本部(担当:小南、竹林))までご連絡ください。(0747-64-8870)



後援会からのお知らせ



吉野コスモス会後援会は、会員を募集しています。コスモス会の活動に共感し、活動を盛り が、ただは、会員を募集しています。コスモス会の活動に共感し、活動を盛り 上げて頂ける方など大募集しております。

詳しくは法人本部(担当:小南、竹林)までご連絡ください。

☆特典☆

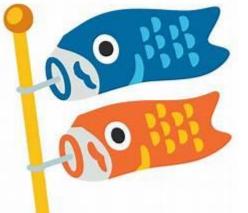
○機関誌「コスモス儺」(雑4世)と当事署望心でつくる「岩陽衆復通僧」をお届けします。

○告野コスモス尝イベント情報をお届けします。

会費: $1\stackrel{\langle 5}{\Box}1,000$ $\stackrel{\wedge}{\bigcirc}$ $\stackrel{\wedge}{\otimes}$ $\stackrel{\wedge}{\odot}$ \stackrel

郵便振替ご蓙:特定非営利活動法人 告野コスモス会後接会 00910-3-225609

コスモス便





<NO.42> 2025.4.23
特定非営利活動法人 吉野コスモス会
〒638-0821 奈良県吉野郡大淀町下渕854-1
TEL/FAX 0747-64-8870
E-mail kosumosukai07@royal.ocn.ne.jp
ホームページ http://yoshino-cosmos.jvory.ne.jp

法人本部より



穏やかな椿の季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

世間では物価高騰や、最低賃金の引上げなどにより、生活のスタイルを変えていく事を余儀なくされていると日々感じる今日この頃です。

障がい着社業界でも、その影響は大きく、令和6年度に報酬改定となりましたが、実際のところ、物価高騰や最低賃金の引き上げなどあまり考慮されておらず、国の施策がリンクしていないと思われます。 障がいサービスを取り巻く環境にも変化があります。企業の障がい福祉サービスへの参入が加速した 結果、正しく理念をもって障がい福祉に関わる事業所が阻害されてしまうような事態も増えています。 例えば、福祉サービス事業所の総量規制、企業が福祉サービスに参入したことで爆発的に事業所が増えています。 本当にこの地域で必要なサービスを開始したいと考えていても、総量規制があり事業を新設できず、困っている方へサービスを開始したいと考えていても、総量規制があり事業を新設できず、困っている方へサービスを届けることができない事態も一部の地域では起きています。

通所型のサービスについても同様で、サービス提供時間別の報酬改定となったことで、本人やご家族のニーズにそぐわないサービス提供となってしまっていたり、事業所としても運営が成り立たず、事業を閉めてしまう事態も起きているのです。

障がい福祉サービスは、地域で生活する障がいある芳やそのご家族にとってインフラだと考えます。最 酬敬定は3年おきなので、残りの2年間で福祉サービスを通じて懲じたこと、問題点など、福祉に関わる私たちは良く考え、着を上げていく事が必要であると、強く懲じている首々この頃です。

P.S

寄る年渡には勝てず、老眼が進んでいますが、各サービスの説明や制度の読み込みなど編かな文字で書かれた文章を読み解き、地域にとって必要な正しい形に反映できるよう努力をしていきたいと思います。



りじちょう たけばやし ゆう 理事長 竹林 祐

かくぶもん ほうこく 各部門からご報告

ちいきかつどうしえん うしぇん 助支援センターのどか(地域活動支援センター)







ながねん そうげいなど しょう 長年、送迎等で使用してきた「日産キャラバン」の 老朽化が進み、故障も増えてきたため、この度、日本 ざいだん じょせい にっさん どうにゅう 財団さんから助成をいただき「日産セレナ」を導入し ました。キャラバンに比べて床から高さも低いため、 だれ うんてん 誰でも運転しやすく、楽に乗り降りができるようにな じっしかいすう ふ きかく がいしゅつ や、実施回数を増やしていこうと企画している外出 レクリエーション等に使用し、メンバーの皆さんに かいてき で か 快適に出掛けていただけるようになると 考 えていま す。ぜひ、地域活動支援センターのどかの活動にご 参加ください。

こうぼう しゅうろうけいそくしえん がたういる工房(就労継続支援8型)



3月17日(月)に吉野町老人福祉センター中 荘 温泉で ^{**()} 開催されたマルシェに参加しました。物 珍 しさもあった のか、開始時間前からお客さんがチラホラ。開始と同時に お客さんが殺到し、ありがたいことに開始20分程でうい こうぼうとくせいべんとう る工房特製弁当とお寿司セットが完売となりました。

2025年は他の市町村の販売会にも参加予定となってお ります。販売会の売上自体は普段の売上に比べると大き くはありませんが、他事業所や行政等との横のつながり を大切にし、今後のういる工房の発展につなげていきた いと思います。





 おが ばしょ す
 普段と違う場所で過ごすことで、同じメンバーでもいつもと違う新た な一面を発見できる機会となりました。「新しい場所」「新しい人」に出会うことは不安で緊張し ますが、暖かい季節、皆様も「新たな発見」を見つけてワクワクする毎日にしていきましょう。

きょうどうせいかつえんじょじぎょう 吉野コスモス会ハウス(井 同 生活援助



3月に恒例の避難訓練を行いました。 今回はい つもの訓練に加えて、避難リュックの中身も 確認しました。飲食物の期限や懐中電灯の 電池が切れていないか、他に必要なものがない でいきてき かくにん 定期的に確認しなければいけませんね。< 避難訓練の後は、久しぶりにグループホームで お好み焼き&焼きそばをしました
デザー トのアイスは事前に1人ずつ希望を聞き、都合 がつく入居者さんと買い出しへ。「何年ぶり か分からんわ~」と言いつつも、皆さん上手に お好み焼きをひっくり返せていました。バタバ タしつつもほのぼのとした時間を過ごせまし た①





















皆さま。「意思決定支援とは」パート3の内容を覚えていらっしゃいますか。 難し い話題が続くので今回はブレイクタイムにして、のどかで関わっている自治体の じりつしえんきょうぎかい とりくみ しょうかい 自立支援協議会の取組を紹介したいと思います。これまでは福祉関係機関が集まっ て、地域課題について話し合うというスタイルでしたが、「もっとわくわくしよう」 っぽっぷ 「次に繋がるものにしよう」とスタイルをガラッと変えてスタートしたのが「吉野町 じゅっしゃんきょうぎかい 自立支援協議会」です。 障 がいがあってもなくてもみんなわくわくをテーマに「マ ルシェ」を開催しました。福祉事業所がお弁当や焼き菓子を販売し、なんと3時間で 全て完売。地域住民の方もたくさん来られて盛況でした。これからは分野を超え て、地域と一緒に「住みやすい町」を作っていく必要があります。吉野町の新しい自立 ^{しえんきょうぎかい} がたち こん こ 支援協議会の形は今後のモデルになっていくといいなと感じました。